

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 180511

エポニックス#20上塗

1. 一般名 エポキシ樹脂塗料上塗
2. 規格 機械工事塗装要領 (案)・同解説
3. 特徴
- 耐酸性、耐アルカリ性等の耐薬品性及びガソリン、灯油等の耐油性にすぐれている。
 - 耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。
 - エアレス塗装時の作業性にすぐれ厚塗り塗装が可能である。

4. 塗料性状

項目	内容						
容姿	2液性						
荷姿	4 kg \times 2 (主剤: 3.4 kg、硬化剤: 0.6 kg) 20 kg \times 2 (主剤: 17 kg、硬化剤: 3 kg)						
色相	白、各色						
光沢	5分つや						
密度 (23°C)	塗料	1.37 (白)					
	揮発分	0.87					
加熱残分	68% (白)						
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
	指触	2時間	2時間	1.5時間	1時間	30分	
	半硬化	24時間	16時間	8時間	6時間	5時間	
標準膜厚	40 μ m						
引火点	SDS参照						
発火点	SDS参照						
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照						

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容					
素地調整	—					
調合法	主剤: 85部、硬化剤: 15部 (重量比)					
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
	12時間	10時間	6時間	4時間	2時間	
気温、湿度制限*	気温: 5°C以下、湿度: 85RH%以上					
使用シンナー	エポニックスシンナーB					
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り			エアレス塗装	
	希釈率	3~10%			3~10%	
	参考塗布量*	170 g/m ²			200 g/m ²	
	標準膜厚*	40 μ m			40 μ m	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa (4 kg/cm ²) 以上		2次圧 12MPa (120 kg/cm ²) 以上			
	チップNo.163-515~715 (ケラ) 又は相当品					
塗装間隔 (20°C)	最小	1日				
	最大	10日				

注) *は「機械工事塗装要領 (案)・同解説」による

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 余り塗装間隔が長くなると密着不良となる。規定範囲内で塗り重ねを終わるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて拭いて調整してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポニックスシンナーBを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポニックスシンナーBで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- (1)安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2024.10

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。